

目標達成計画

作成日：平成 22 年 4 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	日頃、職員それぞれが感じている部分や、ケアの方向性(プランの内容など)を確認し合う機会が限られてしまっている。	職員間の情報の共有・意見交換できる機会を増やし、入居者・およびその御家族に寄り添うケアが行えるよう努めたい。	月に1度は必要な関係者と話し合いが出来るよう時間を設ける。必要に応じては、御家族の意見が反映されるよう、あらかじめ聞き取りを行う。	12ヶ月
2	6	御家族とのコミュニケーション・信頼関係の構築度にムラがある。どの御家族においても、一定の関係が保たれるよう、御家族それぞれに適した関わり方を工夫していく必要がある。	現時点で関係が構築されている御家族においては、今後もその関係を継続していけるように、また関係が薄い、あるいは互いに不安を感じられるような御家族においては、コミュニケーションの取り方を工夫し、信頼関係を築いていけるよう努める。	定期的に(3~4ヶ月に1度位)事業所便りを作成、また、面会時、電話連絡時等の対応方法の見直し、およびそのマニュアル化。	12ヶ月
3	2	地域との交流が全くない訳ではないが、関わりが一方であることが多く、また交流する機会も継続していける事柄も限られている。	事業所で行われているイベントへの参加案内だけではなく、こちらからも地域行事へ足を運び交流を深め、地域との馴染みの関係を築いていけるよう努める。	地域行事への参加(入居者、職員共に)や、地域推進会議への出席依頼(出席者数を増やし、多方面からの意見・情報交換を期待)	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。